

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

未来に繋がるまちづくり委員会 基本方針（案）

未来に繋がるまちづくり委員会 委員長 久保 隆佳

1 昨今、新型コロナウイルス感染症の影響で、日本だけでなく世界的にも様々なイベント
2 が中止になっております。この佐賀の地でも各種スポーツを含むイベントの開催も縮小さ
3 れている中で、2024年に国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会が佐賀県で開催され
4 る前に、行政ではスポーツを「する」「育てる」「観る」「支える」といったスポーツ文化の
5 補助を県民みんなで広めるSSP構想を取り組まれており、佐賀青年会議所として共生社
6 会、地域の活性化などを実現し、地域の課題解決に貢献することが必要です。

7 まずは、1972年に納涼さがまつりから始まった佐賀城下栄の国まつりが本年で50
8 回目を迎え、諸先輩が長きに亘り受け継いでこられた伝統を引き継ぐために、関係団体と
9 連携し、節目の年にふさわしいまつりの構築に努めます。そして、佐賀城下花火大会を実
10 施し、未来への明るい希望になるために、これまで以上に深く想い出に残る感動的なまつ
11 りとなり、市民の皆様の活力につなげます。さらに、大人から子どもまで幅広い世代にま
12 つりやスポーツの魅力をこれまで以上に実感してもらうために、佐賀城下栄の国まつりと
13 スポーツを同時開催することで、楽しみを再確認し、新たな街づくりの可能性を発信して
14 いきます。また、会員同士の絆を強めるために、スポーツを通した交流を実施することで、
15 団結し、青年会議所活動に参画する人材を増やします。そして、九州地区野球大会もここ
16 佐賀の地に開催が決まり、県外の方にも佐賀の魅力を肌で感じていただけるような大会に
17 するために、設備の整った環境を提供し、全力でプレーできるよう企画します。

18 行政や他団体、関係機関との連携を強化した運営に徹し、改めて佐賀の良さを知ってい
19 ただくとともに、新しい生活様式の中で、佐賀青年会議所メンバー一人ひとりが更に一丸
20 となって活動を展開し、現在（いま）を生き抜き次代へつないで参ります。

21

22

23 [事業計画]

- 24 1. 佐賀城下栄の国まつりの企画、運営（8月）
- 25 2. シニア総会の企画、運営（1月）
- 26 3. 例会の企画、運営（2月、7月）
- 27 4. 九州地区野球大会の企画、運営
- 28 5. 全国大会宇都宮大会参加者への支援（10月）
- 29 6. 会員拡大 拡大目標 委員会5名（通年）